

○ 構想のコンセプト

「(世代を・人を) つなぐ・つむぐ」

- ・ 少子高齢社会を迎え、どの地域でも直面するであろう高齢者の増加といった状況がある中、特に西成区においてはあいりん地域を抱え、男性の単身高齢者が多い、生活保護受給者が多いといった様々な課題があるために先取りしている状況にある。
- ・ 少子高齢化の中で、将来にわたって、人が安心して暮らす活気ある地域とするためには、世代間の交流や区内外の交流を増し、人をつなぎ、将来にわたって世代をつむぎ継承していくことが必要である。
- ・ 特区構想では、イメージアップにつとめながら「つなぐ・つむぐ」というコンセプトのもと、人が住む・育つ・訪れるなど、様々な観点から、地域実情に合わせて必要な施策・事業を集中して取り組むとともに、前提として地域環境等の課題解決を進める。

○ 構想が目指すもの

- ・ あいりん地域の課題の改善。
- ・ 広く西成区全域での、子育てに期待感が持てるまちづくり。
- ・ 生活保護の状況の改善。

○ プロジェクトの進め方

- ・ 24年度本格予算への計上をめざし、短期的に具体的な取組みを実現できるものについて、検討課題別に関係所属で先行して検討する。
- ・ 検討に当たっては、西成特区構想検討委員会と連携しながら、幅広く検討する。
- ・ 具体的には、以下の項目について、関係所属が参画し具体的な取組みを検討、24年度当初に開催予定の幹事会及びプロジェクトチーム会議に提案する。
- ・ そのために、3月下旬を目途に幹事を指名し、指名をもって幹事会の立ち上げとする。

【当面の検討項目と関係所属】 ※関係所属については、議論の進捗により適宜変更する。

・ 地域と取り組む子育て支援

わが町にしなり子育てネットとの連携による子育てにやさしい環境づくりや、こどもが遊ぶ公園の実現など、地域のつながりを生かし、子育てしやすいまちをめざす方策

◆関係所属：西成区、健康福祉局（ホームレス）、こども青少年局、ゆとりとみどり振興局（緑化推進）、経済局（商業振興）、教育委員会

◆検討対象となるアイデア：

- ・ 区内の施設に、気軽におむつ替え・授乳・トイレなどに利用できる「赤ちゃんの駅」設置
- ・ 地域による子育て支援の強化（例：あそパー、プレパーク）
- ・ 商店街の空き店舗を活用し、NPO等と連携した子育て世代向け事業の集中実施

・ **人を呼び込むまちづくり**

あいりん地域の簡易宿所への外国人観光客（バックパッカー）等をターゲットにした区内観光振興や、区民によるウォーキングの実施等、あいりん地域を含めた区内の各所での人の回遊を促進する方策

◆関係所属：西成区、計画調整局、ゆとりとみどり振興局（観光室）、経済局（商業振興）、健康福祉局（健康づくり）

◆検討対象となるアイデア：

- ・アートによる地域活性化
- ・海外からの旅行者（バックパッカー）向けの観光振興
- ・ウォーキングタウン西成構想

・ **地域環境改善**

他区に先立って権限移譲を受けることによる、地域実態に応じた不法投棄対策の強化や、生活保護受給者等の美化活動の組織化支援等、あいりん地域を中心とした区内の地域環境を改善するための方策

◆関係所属：西成区、環境局（事業管理）、建設局（自転車対策、道路管理適正化）、健康福祉局（生活保護・生活衛生）、ゆとりとみどり振興局（緑化推進）

◆検討対象となるアイデア：

- ・あいりん地域を中心とした西成区内の不法投棄対策
- ・地域ボランティアを活用した放置自転車対策、見守り活動、ゴミ清掃
- ・歩道の駐輪等撤去の徹底

（適宜項目別にグループを設け検討）

※ 既に各所属で対応が進んでいる項目（現時点ではプロジェクトチーム事務局で進捗状況を把握しながら、状況により関係所属の参画をはかる）

- ・生活保護医療費適正化（健康福祉局）
- ・結核対策の充実（健康福祉局）、
- ・あいりん総合センターのあり方検討（都市整備局・健康福祉局）
- ・小中一貫校の整備（教育委員会）

※ 府と連携し、課題解決を図る項目

- ・治安・薬物対策などについて警察との連携。
- ・雇用・労働問題（労働福祉センターのあり方）について国・府との連携。連携方法については検討（政策企画室）

※ 24年度実施の調査や他の取組み状況を検討しながら、今後実施する課題

- ・市税等の優遇、空家・老朽危険家屋の問題
- ・未利用地の活用による住宅等の課題